記入例（転勤の場合）

〈特別徴収義務者指定番号欄には、特別徴収税額の決定通知書（特別徴収義務者用）を参照の上、指定番号を記入してください。〉

浜松□□が、令和8年11月30日付けにて○○産業株式会社から○○商事株式会社に転勤した。
11月分までは○○産業株式会社で徴収済で、12月分から○○商事株式会社で徴収する。

①

給与支払報告
特別徴収 に係る給与所得者異動届出書

◎用紙が足りない場合は、コピーまたは浜松市ホームページからダウンロードしてご活用ください。

年度	1. 現年度　2. 新年度　3. 両年度

（あて先）
浜松市長
市区町村コード
浜松市　221309
令和 8 年 12 月 5 日 提出

給与支払者（特別徴収義務者）	所在地	〒XXX-XXXX 浜松市○○区△町・・
	フリガナ	マルマルサンギョウ
	氏名又は名称	○○産業株式会社
	個人番号又は法人番号	○○○○○○○○○○○○ ←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載

特別徴収義務者指定番号	0000000000
宛名番号	◎◎
担当者連絡先 所属	経理係
フリガナ	シズオカサンカクサンカク
氏名	静岡△△
電話	(XXX)XXX-XXXX 内線（ XXXX ）

給与所得者		（ア）特別徴収税額（年税額）	（イ）徴収済額	（ウ）未徴収税額（ア）－（イ）	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法
フリガナ	ハママツ　シカクシカク						
氏名	浜松　□□						
生年月日	平成○○ 年 ○ 月 ○ 日						
個人番号	○○○○○○○○○○○○						
受給者番号	◎◎◎◎◎	58,000 円	6 月から 11 月まで 29,200 円	12 月から 5 月まで 28,800 円	令和8 年 11 月 30 日	2（右から番号を記入）1. 退職 2. 転勤 3. 休職・長欠 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他（事由・理由）	1（右から番号を記入）1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収（本人納付）
1月1日現在の住所	浜松市○○区□町・・						
異動後の住所	浜松市○○区□町・・						

1. 特別徴収継続の場合

新しい勤務先（特別徴収義務者）	特別徴収義務者指定番号	新規	法人番号 ○○○○○○○○○○○○○
	所在地	〒XXX-XXXX 浜松市○○区△町・・	
	フリガナ	マルマルショウジ	
	氏名又は名称	○○商事株式会社	
担当者連絡先	所属	会計係	
	フリガナ	シカクシカクシカクシカク	
	氏名	□□□□	
	電話	XXXX-XX-XXXX 内線（　）	

新しい勤務先へは、月割額 4,800 円を 12 月分（翌月10日納入期限分）から徴収し、納入するよう連絡済みです。

受給者番号	◎◎◎
納入書の要否（新規の場合のみ記載）	1（右から番号を記入）1. 必要　2. 不要

2. 一括徴収の場合

理由		徴収予定月日	徴収予定額（上記（ウ）と同額）
（右から番号を記入）	1. 異動が令和　年12月31日までで、一括徴収の申出があったため		
	2. 異動が令和　年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	月　日	円

左記の一括徴収した税額は、□月分（翌月10日納入期限分）で納入します。

3. 普通徴収の場合

理由	
（右から番号を記入）	1. 異動が令和　年12月31日までで、一括徴収の申出がないため
	2. 令和　年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額（ウ）以下であるため
	3. 死亡による退職であるため

※市記入欄	
※処理年月日	年　月　日
※担当者印	

◎送付先　〒430-0948　浜松市中央区元目町120番地の1　市民税課　特別徴収グループ（電話　053-457-2142）